

2019年度 認定看護管理者教育課程
ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル
募集要項

《日本看護協会認定看護管理者教育機関》

 **ファーストレベル 第1回 開講期間**
2019年6月4日(火)～7月12日(金)
(上記日程のうち20日間)

 **ファーストレベル 第2回 開講期間**
2019年11月11日(月)～12月13日(金)
(上記日程のうち20日間)

 **セカンドレベル 開講期間**
2019年8月5日(月)～11月7日(木)
(上記日程のうち34日間)

 **サードレベル 開講期間**
2019年7月16日(火)～11月8日(金)
(上記日程のうち34日間)



＜教育理念＞

多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族及び地域住民に対して、質の高い看護サービスを提供することをめざし、様々な状況に対応できる看護管理者を育成する。以って、看護の水準の維持及び向上に寄与し、保健医療福祉に貢献する。

🟢 ファーストレベル

＜教育目的＞

看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

＜到達目標＞

- ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
- 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
- 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

＜受講要件＞

- 日本国の看護師免許を有する者。
- 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- 管理的業務に関心がある者。

＜教育課程＞

教科目(時間)	単元
ヘルスケアシステム論Ⅰ(15)	1) 社会保障制度概論 2) 保健医療福祉サービスの提供体制 3) ヘルスケアサービスにおける看護の役割
組織管理論Ⅰ(15)	1) 組織マネジメント概論 2) 看護実践における倫理
人材管理Ⅰ(30)	1) 労務管理の基礎知識 2) 看護チームのマネジメント 3) 人材育成の基礎知識
資源管理Ⅰ(15)	1) 経営資源と管理の基礎知識 2) 看護実践における情報管理
質管理Ⅰ(15)	1) 看護サービスの質管理
統合演習Ⅰ(15)	1) 演習
(計 105)	

🟢 セカンドレベル

＜教育目的＞

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

＜到達目標＞

- 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

＜受講要件＞

- 日本国の看護師免許を有する者。
- 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

＜教育課程＞

教科目(時間)	単元
ヘルスケアシステム論Ⅱ(15)	1) 社会保障制度の現状と課題 2) 保健医療福祉サービスの現状と課題 3) ヘルスケアサービスにおける職種連携
組織管理論Ⅱ(30)	1) 組織マネジメントの実際 2) 看護管理における倫理
人材管理Ⅱ(45)	1) 人事・労務管理 2) 多職種チームのマネジメント 3) 人材を育てるマネジメント
資源管理Ⅱ(15)	1) 経営資源と管理の実際 2) 看護管理における情報管理
質管理Ⅱ(30)	1) 看護サービスの質保証 2) 安全管理
統合演習Ⅱ(45)	1) 演習 2) 実習
(計 180)	

🟢 サードレベル

＜教育目的＞

多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。

＜到達目標＞

- 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。
- 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。
- 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。

＜受講要件＞

- 日本国の看護師免許を有する者。
- 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

＜教育課程＞

教科目(時間)	単元
ヘルスケアシステム論Ⅲ(30)	1) 社会保障制度・政策の動向 2) 看護制度・政策の動向 3) ヘルスケアサービスの創造
組織管理論Ⅲ(30)	1) 組織デザインと組織運営 2) 組織における倫理
人材管理Ⅲ(15)	1) 社会システムと労務管理 2) 看護管理者の育成
資源管理Ⅲ(30)	1) 経営戦略 2) 財務管理 3) 組織的情報管理
質管理Ⅲ(30)	1) 経営と質管理 2) 組織の安全管理
統合演習Ⅲ(45)	1) 演習 2) 実習
(計 180)	

＜修了要件＞

認定看護管理者カリキュラム基準に定める全教科目の修得をもって認定看護管理者教育課程の修了とする。
教科目の修了とは、以下の項目を満たした場合をいう。

- 各教科目の所定の時間数の4/5以上出席していること。
- 各教科目のレポート評価がC以上(A・B・C・Dの4段階)であること。

A:80点~100点、B:70点~79点、C:60点~69点、D:59点以下

〈認定看護管理者教育課程について〉

認定看護管理者とは「日本看護協会認定看護管理者認定審査に合格し、管理者として優れた資質を持ち、創造的に組織を発展させることができる能力を有すると認められた者」をいいます。日本看護協会では、認定看護管理者に必要な教育課程を、ファーストレベル、セカンドレベル及びサードレベルの3課程と定めています。

※2019年度より、認定看護管理者教育課程カリキュラム基準改正に適應した内容で開催いたします。

〈募集概要〉 ※日程については現在調整中のため、変更になる可能性がありますのでご了承ください。

期 間	<p>✔ ファーストレベル 第1回 開催期間 2019年6月4日(火) ～7月12日(金) 上記日程のうち20日間</p>	<p>✔ セカンドレベル開催期間 2019年8月5日(月) ～11月7日(木) 上記日程を3期に分け34日間 開講 第1期 8月5日～8月22日 第2期 9月9日～9月26日 第3期 10月15日～11月7日</p>	<p>✔ サードレベル開催期間 2019年7月16日(火) ～11月8日(金) 上記日程を3期に分け34日間 開講 ※第3期はおもに金・土曜日に実施 第1期 7月16日～8月2日 第2期 8月26日～9月6日 第3期 9月27日～11月8日</p>
	<p>✔ ファーストレベル 第2回 開催期間 2019年11月11日(月) ～12月13日(金) 上記日程のうち20日間</p>	<p>✔ 申込期間 2019年4月8日(月) ～4月22日(月) 厳守</p>	<p>✔ 申込期間 2019年4月8日(月) ～4月22日(月) 厳守</p>
	<p>✔ 申込期間 第1回 / 第2回 2019年2月1日(金) ～2月15日(金) 厳守</p>	<p>✔ 受講決定 第1回 / 第2回 4月中旬頃</p>	<p>✔ 受講決定 5月下旬頃</p>
	<p>✔ 受講決定 第1回 / 第2回 4月中旬頃</p>	<p>✔ 受講決定 5月下旬頃</p>	<p>✔ 受講決定 5月下旬頃</p>
定 員	各 70 名	50 名	30 名
受 講 料	カリキュラム基準の改正や消費税率の変更に伴い、受講料を改定いたします。		
	<p><第1回> 日本看護協会 会員 113,400 円 日本看護協会 非会員 170,100 円 (レポート審査料を含む)</p> <p><第2回> 日本看護協会 会員 115,500 円 日本看護協会 非会員 173,250 円 (レポート審査料を含む)</p>	<p>日本看護協会 会員 213,840 円 日本看護協会 非会員 320,760 円 (レポート審査料を含む)</p>	<p>日本看護協会 会員 272,160 円 日本看護協会 非会員 408,240 円 (レポート審査料を含む)</p>

	ファーストレベル	セカンドレベル	サードレベル																	
提出書類	1.受講申込書【様式5】(Web 申し込みの場合は郵送不要) 2.小論文 3.受講要件証明書【様式9】 4.長3サイズの返信用封筒 (返信先を記載し、82円切手を貼付のこと) <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 受講申込書(様式5・6・7)「勤務証明書(様式8)」 「受講要件証明書(様式9)」 「受講辞退届(様式10)」 は東京都看護協会のホームページからダウンロードしてください。 </div>	1.受講申込書【様式6】(Web 申し込みの場合は郵送不要) 2.小論文 3.受講要件証明書【様式9】 4.受講要件確認の書類 (①・②のうちどちらか1つ) ①ファーストレベル修了証明書のコピー または ②勤務証明書【様式8】 5.長3サイズの返信用封筒 (返信先を記載し、82円切手を貼付のこと)	1.受講申込書【様式7】(Web 申し込みの場合は郵送不要) 2.小論文 3.受講要件証明書【様式9】 4.受講要件確認の書類 (①・②のうちどちらか1つ) ①セカンドレベル修了証明書のコピー または ②勤務証明書【様式8】 5.長3サイズの返信用封筒 (返信先を記載し、82円切手を貼付のこと)																	
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 東京都看護協会会員の方は、Web 申し込みにご協力ください。 </div>																			
	<p><小論文共通課題></p> <p>・人材育成における看護管理者の役割について、<u>自身の看護管理実践を踏まえてあなたの考えを述べてください。</u></p> <p style="text-align: center;">タイトル：「人材育成における看護管理者の役割」</p>																			
	<p>書式：A4用紙1枚以内、1600字程度(本文のみ)、パソコン横書き 40文字 42行</p> <p>書体：MS明朝、10.5ポイントを使用 余白は上下左右20mm</p> <p>1行目：タイトル(上記のタイトルを記載のこと) 2行目：施設名・職位・氏名(右揃え) 3行目：本文</p> <p>その他：「である」調で記載のこと 受講動機ではなく、課題に応じた小論文を記載すること</p>																			
選考方法	<p>(記載例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="text-align: center;">「タイトル」</p> <p style="text-align: center;">施設名・職位・氏名</p> <p style="text-align: center;">○○○(←本文-)○○○○○○○</p> </div> <p style="margin-left: 20px;">1行目 2行目 3行目</p>																			
	<p>1. 認定看護管理者教育課程運営・審査委員会において、小論文と応募書類による審査を合わせて行い受講者を決定します。</p> <p>2. 小論文における論述力、論理的思考力を重視して選考します。</p> <p>小論文は下記の選考基準で評価します。</p> <p><小論文評価基準></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価の視点</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 課題の理解</td> <td>1) 小論文の課題(テーマ)を正しく理解している。</td> <td>10点</td> </tr> <tr> <td>2 管理的視点</td> <td>1) 管理的視点で述べている。 2) 看護管理の経験を具体的に述べている。</td> <td>20点</td> </tr> <tr> <td>3 論述力</td> <td>1) テーマや自身の職位に応じた論旨である。 2) 論点・論旨が明確で具体的である。 3) 自身の言葉で述べられている。 4) 語法や言葉の用い方等が適切で間違いがない。 5) 文章の構成が適切である。</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>4 記述の適切性</td> <td>1) 規定に沿って記述されている。(書式設定等) 2) 誤字・脱字など表記に誤りがない。 3) 記述に倫理的配慮がある。</td> <td>20点</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">合計</td> <td>100点</td> </tr> </tbody> </table>			項目	評価の視点	配点	1 課題の理解	1) 小論文の課題(テーマ)を正しく理解している。	10点	2 管理的視点	1) 管理的視点で述べている。 2) 看護管理の経験を具体的に述べている。	20点	3 論述力	1) テーマや自身の職位に応じた論旨である。 2) 論点・論旨が明確で具体的である。 3) 自身の言葉で述べられている。 4) 語法や言葉の用い方等が適切で間違いがない。 5) 文章の構成が適切である。	50点	4 記述の適切性	1) 規定に沿って記述されている。(書式設定等) 2) 誤字・脱字など表記に誤りがない。 3) 記述に倫理的配慮がある。	20点	合計	
項目	評価の視点	配点																		
1 課題の理解	1) 小論文の課題(テーマ)を正しく理解している。	10点																		
2 管理的視点	1) 管理的視点で述べている。 2) 看護管理の経験を具体的に述べている。	20点																		
3 論述力	1) テーマや自身の職位に応じた論旨である。 2) 論点・論旨が明確で具体的である。 3) 自身の言葉で述べられている。 4) 語法や言葉の用い方等が適切で間違いがない。 5) 文章の構成が適切である。	50点																		
4 記述の適切性	1) 規定に沿って記述されている。(書式設定等) 2) 誤字・脱字など表記に誤りがない。 3) 記述に倫理的配慮がある。	20点																		
合計		100点																		
	<p>3. 会員・非会員は受講者選考に影響致しません。</p>																			

申込方法	<p>※ 他県の方で日本看護協会会員の方は、郵送でお申し込みください。</p> <p>※ Web 申し込みの際は、「受講申込書【様式 5・6・7】」以外の提出書類を郵送してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 提出書類は過不足の無いように準備し、郵送にてお申し込みください。 セカンドレベル・サードレベルに申込まれる方は、受講要件確認書類は①・②のどちらか一つで結構です。次項の「チェックリスト」で、ご確認ください。 受講の可否は返信用封筒で通知しますので、返信先の宛先を必ずご記入ください。 日本看護協会の会員とは、2019 年度の会員手続きがお済みの方です。2018 年度に会員であっても2019 年度のお手続きがお済みでない方は非会員扱いとなります。会員としてお申込みいただく場合は、ご応募いただく前に 2019 年度の入会手続きをお済ませください。 日本看護協会 非会員の方が、受講決定後に日本看護協会 会員になられても、受講料は非会員価格となりますのでご了承ください。 						
郵送先	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">2019 年 3 月まで</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">2019 年 4 月から</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町 4-17 公益社団法人 東京都看護協会 教育部研修係</td> <td style="text-align: center;">〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目 2-19 公益社団法人 東京都看護協会 教育部研修係</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 封筒左端に朱書きで「〇〇レベル研修申込書在中」と明記してください。</p> <p>* 封入内容が分かるように、Web 申し込みの場合は、上記の最後に「Web」と明記してください。</p> <p>* レターパックなど追跡可能な郵送方法をおすすめします。</p>	2019 年 3 月まで	2019 年 4 月から	〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町 4-17 公益社団法人 東京都看護協会 教育部研修係	〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目 2-19 公益社団法人 東京都看護協会 教育部研修係		
2019 年 3 月まで	2019 年 4 月から						
〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町 4-17 公益社団法人 東京都看護協会 教育部研修係	〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目 2-19 公益社団法人 東京都看護協会 教育部研修係						
応募書類チェックリスト	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center;">【チェックリスト】 ※応募の際に書類の不備がないかをご確認のうえ、お申し込みください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%; text-align: center;">●ファーストレベル</th> <th style="width: 33%; text-align: center;">●セカンドレベル</th> <th style="width: 33%; text-align: center;">●サードレベル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 5】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒 </td> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 6】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 受講要件確認の書類 (①・②のいずれか 1 つ) ①ファーストレベル修了証明書のコピー ②勤務証明書【様式 8】 <input type="checkbox"/> 5. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒 </td> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 7】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 受講要件確認の書類 (①・②のいずれか 1 つ) ①セカンドレベル修了証明書のコピー ②勤務証明書【様式 8】 <input type="checkbox"/> 5. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒 </td> </tr> </tbody> </table> <p style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center;">● Web 申し込みの際は Web 上での申し込み終了後に、ファーストレベル：2・3・4 セカンドレベル・サードレベル：2・3・4・5 を郵送してください。</p>	●ファーストレベル	●セカンドレベル	●サードレベル	<input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 5】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒	<input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 6】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 受講要件確認の書類 (①・②のいずれか 1 つ) ①ファーストレベル修了証明書のコピー ②勤務証明書【様式 8】 <input type="checkbox"/> 5. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒	<input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 7】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 受講要件確認の書類 (①・②のいずれか 1 つ) ①セカンドレベル修了証明書のコピー ②勤務証明書【様式 8】 <input type="checkbox"/> 5. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒
●ファーストレベル	●セカンドレベル	●サードレベル					
<input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 5】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒	<input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 6】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 受講要件確認の書類 (①・②のいずれか 1 つ) ①ファーストレベル修了証明書のコピー ②勤務証明書【様式 8】 <input type="checkbox"/> 5. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒	<input type="checkbox"/> 1. 受講申込書【様式 7】 <input type="checkbox"/> 2. 小論文 <input type="checkbox"/> 3. 受講要件証明書【様式 9】 <input type="checkbox"/> 4. 受講要件確認の書類 (①・②のいずれか 1 つ) ①セカンドレベル修了証明書のコピー ②勤務証明書【様式 8】 <input type="checkbox"/> 5. 82 円切手を貼付し宛先を記載した長 3 サイズ返信用封筒					
その他	<ol style="list-style-type: none"> 受講決定後に受講をキャンセルされる場合は、電話で連絡のうえ <u>受講辞退届【様式 10】</u> を提出してください。 受講料は期日までに納入してください。尚、納入された受講料は原則として返金いたしません。 受講決定後に、氏名の変更・勤務先の変更があった場合は、研修開始前に必ずご連絡ください。 当協会の個人情報管理規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。提出された個人情報に関しては、研修に伴う書類作成・発送に用い、この利用範囲を超えて個人情報を取り扱うことはいたしません。 提出された書類は、返却いたしません。 						
問合せ先	<p>◆研修申込み・Web の操作に関する事 Tel：03-5229-1731（研修係）</p> <p>◆会員登録に関する事 Tel：03-5229-1732（会員係）</p> <p>※4 月以降については、東京都看護協会ホームページでご確認ください</p>						

よくある質問

Q1. 2019年度の入会手続きをしましたが、まだ会費を納入していません。受講の際には、会員価格になりますか？

A：入会申込書を日本看護協会へご提出されていることが確認できた場合は、会員価格となります。代表者に取りまとめて手元にお持ちになっており、入会申込書をご提出されていない場合は、非会員価格となります。

Q2. 他県の看護協会の会員です。研修を受講したいのですが、東京都看護協会の会員が優先で、他県の看護協会の会員は受講できないのでしょうか。

A：受講要件を満たしている方は、どなたでもご応募いただけます。小論文と応募書類により受講者を選考いたしますので、東京都看護協会の会員を優先するということはございません。

Q3. 看護師として5年以上の実務経験がありますが、現在の職場では3年しか勤務していません。看護師免許のコピーの提出では証明にはならないのでしょうか。

A：看護の実務実践が5年以上あるということの証明が必要ですので、看護師免許のコピーでは代用できません。育児休暇や進学のための休職など、離職期間がある場合もありますので、前職・前前職等で受講要件証明書【様式9】に実務年数の証明をしてもらう必要があります。

Q4. 受講要件証明書【様式9】・勤務証明書【様式8】の施設長名は、看護部長名でも良いですか。

A：受講要件に関わるため、ご施設での証明が必要になります。施設長名と施設の公印が必要です。

Q5. 2月の申込期間中は、実務経験が4年10カ月です。4月になると、実務経験が5年になりますが、実務経験5年以上として応募できますか。

A：受講時に実務年数が5年以上であれば、応募していただくことは可能です。ただし、受講前に退職される方もおりますので、受講前に実務年数が5年以上であることを証明するために、受講要件証明書【様式9】を再度提出していただく場合もあります。

Q6. ファーストレベル・セカンドレベル修了証明書を紛失してしまいました。再発行は可能ですか。

A：東京都看護協会のファーストレベル・セカンドレベルを修了している方の修了証明証の再発行は可能です。手続き方法は東京都看護協会のホームページを参照してください。なお、再発行には2週間程度の日数が必要になります。

Q7. ファーストレベル第2回は11月からスタートですが、現時点では参加できるかどうかわかりません。今回、申込みが出来なくても、後日追加募集はありますか。

A：今回の応募期間内に応募いただいた方の中から、受講者を決定いたします。定員に満たない場合は、4月に受講決定をお送りした後に追加募集を行うこともあります。

Q8. ファーストレベルの受講を希望しており、第1回・第2回のどちらでもよいので受講したい。Webで申込み場合は、第1回・第2回の両方に申し込んでも良いのですか。その場合、小論文と受講要件証明書【様式9】は2部ずつ必要でしょうか。

A：Webでのお申込みの場合はお手数ですがそれぞれにお申込みください。郵送していただく小論文と受講要件証明書【様式9】は1部で結構です。

東京都看護協会 新会館について

東京都看護協会新会館は西新宿4丁目に建設中です。

4月より新会館に移転し、業務を開始いたします。

詳細は東京都看護協会ホームページをご覧ください。

新住所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目2-19

アクセス：都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅から徒歩5分



東京都看護協会「認定看護管理者教育課程」受講風景



※ 講義だけでなく、グループワークを通して主体的に学べます。

*ファーストレベル受講生の感想

研修全体を通して内容が一貫しており、体系的に学ぶことができました。グループワークを組み入れて頂き、自分の中の理解だけでなく他者の意見を聞きながらより具体的に自分の中に落とし込むことができました。

受講により、今までの考え方がかなり変化があった。スタッフと向き合うことの大切さを実感し、目の前の事だけでなく、先のことを考えて行動していくことの必要性を学んだ。

*サードレベル受講生の感想

様々な病院や組織の方と一緒に学び、それぞれの環境を知ることができた。今後もこの繋がりを大切にしていきたい。

講義の内容を、すぐに自施設に活かしたことも多かった。また、経営戦略企画書作成の過程で取り組む課題を見つけることができた。周囲を巻き込んで取り組んでいきたい。

*セカンドレベル受講生の感想

講師のグローバルな視点や考え方が刺激になった。事実を見据え、あるべき姿とGapを埋めるためにエビデンスを持ってPDCAを展開していくことが重要であると学ぶことができた。

自分の考えを私自身の言葉でスタッフに伝え、さらに可視化し行動していけるようにしたい。また、ミドルマネージャーとして組織にコミットメントしていきたい。

「ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル」受講の事前準備のために

ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベルともに5科目のレポート提出が必須となっています。レポート評価はA・B・C・Dの4段階で、C以上が修了の要件となっております。

「レポートを書くのは苦手」という声にお応えして、レポートの書き方に関する研修を企画しました。各課程の受講をお考えの方は、是非、ご参加ください。

✦ 「論理的なレポート作成 - レポート・論文作成の基本ステップ -」 定員 120名

日時:2019年6月27日(木) 10:00~16:00

✦ 「論理的なレポート作成 - 認定看護管理者教育に備えよう -」 定員 120名

日時:2020年1月16日(木) 10:00~16:00

講師: 水戸美津子 / 聖徳大学 学長補佐兼看護学部長

参加条件: 認定看護管理者教育課程「ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル」
受講希望者優先

受講料: 東京都看護協会会員 5,400円(1/16受講 5,500円)

非会員 10,800円(1/16受講 11,000円)

2019年度 認定看護管理者教育課程 募集要項
ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル



公益社団法人 東京都看護協会

〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町4-17
TEL (03)5229-1520 (代)
URL <http://www.tna.or.jp/>